

2025年4月24日

関係大学長  
関係大学学部(学科)長 殿  
関係機関長

北海道大学大学院地球環境科学研究院  
研究院長 谷本 陽一

### 教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究院では下記の要領により統合環境科学部門の教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮ではございますが、貴関係各位への周知ならびに適任者の応募についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

### 記

1. 公募人員：准教授またはテニュアトラック付き助教 1名（女性限定）
2. 所 属：（雇入れ直後）大学院地球環境科学研究院 統合環境科学部門 自然環境保全分野、環境地理学分野、環境適応科学分野、または実践・地球環境科学分野（分野は最終候補者の希望と専門分野を考慮して決定）  
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 教育担当：（雇入れ直後）大学院環境科学院 環境起学専攻 人間・生態システムコース、環境適応科学コース、実践環境科学コース、または国際環境保全コース（コースは最終候補者の希望と専門分野を考慮して決定）  
（変更の範囲）大学の定める業務
4. 専門分野：環境問題の理解や解決に貢献できる学問分野（例えば生態学、地理学、地球科学、化学、工学、生物学、農学、保健科学、医学、社会科学）を含む広い意味での環境科学
5. 応募資格：女性のみを対象とする（男女雇用機会均等法第8条の規定に基づく、女性に限定した教員公募を実施）。着任時点で博士の学位を有すること。また、上記の「専門分野」において優れた研究業績と指導力を有し、上記の「教育担当」における学生の教育と研究指導に貢献できる方。
6. 任 期：准教授：期間の定めなし  
テニュアトラック付き助教：5年。ただし、5年以内にテニュアポスト移行審査を行い、任期の定めない准教授への移行、もしくは任期付助教への再任（任期5年・1回限り）の可否について決定する。テニュア審査を再任後に受けることはできない。
7. 試用期間：採用の日から3箇月
8. 勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用  
※1日に7時間45分労働したものとみなす
9. 給 与：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規定による
10. 健康保険等：厚生年金・文部科学省共済組合・雇用保険・労災保険

- 1 1. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学
- 1 2. 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
- 1 3. 提出書類：(7)以外はA 4判用紙を使用すること
  - (1) 履歴書（Web of Science ResearcherIDがあれば付記）
  - (2) 研究業績リスト(査読付き原著論文、総説、その他を区別すること)、及び外部資金獲得状況
  - (3) 主要論文の別刷り、またはコピー（5編）
  - (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（2,000字程度）
  - (5) これまでの教育の概要と今後の教育に対する抱負（2,000字程度）
  - (6) 応募者について所見を伺うことのできる方2名の氏名と連絡先
  - (7) 上記の(1)-(6)をそれぞれ別のPDFで保存したCD、DVD、USBメモリーなどの記憶媒体
- 1 4. 公募締切：2025年7月31日（必着）
- 1 5. 選考方法：書類選考の上、原則として面接を実施
- 1 6. 着任時期：2026年1月1日以降の出来るだけ早い時期
- 1 7. 書類の提出先および問い合わせ先：

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 5 丁目  
北海道大学 大学院地球環境科学研究所 統合環境科学部門長 野呂 真一郎  
Tel: 011-706-2272, Email: noro@ees.hokudai.ac.jp

封筒の表に「准教授またはテニユアトラック付き助教応募書類在中」と朱書き、レターパックプラスあるいは簡易書留で郵送のこと。電子メールで提出を希望する場合は、事前に連絡願います。なお、応募書類は返却しません。提出されたすべての個人情報を選考の目的に限り利用し、選考終了後は、責任をもって破棄します。
- 1 8. 備考：
  - (1) 着任後は、環境科学院の大学院生の教育・研究指導以外に、学士課程の全学教育にも参加して頂く可能性があります。
  - (2) 本公募は、北海道大学の「北海道大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」の理念実現に向けて、女性教員の割合が相当少ない現状を積極的に改善するための措置として、男女雇用機会均等法第8条の規定に基づき、女性に限定したものです。
  - (3) 本研究院では、すべての教員が出産・育児・介護など多様なライフイベントと研究教育活動を両立できるよう、担当講義を代行する非常勤講師を配置する「DI推進のための非常勤講師雇用制度」を創設し、ワークライフバランスの取れた働きやすい環境作りを進めています。また、本学のダイバーシティ・インクルージョン推進本部 (<https://www.dei.hokudai.ac.jp/>) では、「研究活動と女性リーダー活躍の両立のための補助人材支援」事業及び「研究活動とライフイベント両立のための補助人材支援」事業などを実施しています。
  - (4) 所属組織および教育組織については、以下のウェブページをご参照ください。 研究院・学院：<https://www.ees.hokudai.ac.jp>
  - (5) 面接に要する交通費等は、自己負担となります。
  - (6) 職階は業績に基づいて決定します。

以上